

平成22年5月29日発行

益田翔陽高等学校同窓会

No. 2

発行

島根県立益田翔陽高等学校同窓会

事務局 ——

赤陵會館內

益田市あけぼの東町13-1
TEL・FAX 0856-23-1619

「実感」・絆

平成22年度
第2回 益田翔陽高同窓会定例総会



益田翔陽高同窓会会长

波田地 三 男

翔陽・益産・県工

『翔陽への熱き想い！』

今、そして未来へ

関西の同窓生に連絡をしたと

益田翔陽高校同窓会関東支部を設立したいとの連絡を牛尾支部長さんより電話が入り是非出席していただきたいとのことでございました。本部役員会の席でお話を聞いて了解いたきました。役員の皆様方も出席して、お祝いをしたいとの事で十五名程度の出席を予定しておるところであります。

校へ向けては毎年、春の例会や秋の総会等で、多くの卒業生が参加して、懇親會を行なっておりました。しかし、四年生の時、この懇親會が開催され、その席に出席したのが、今、この筆者である。そこで、この懇親會の開催を記念して、この文を書くことにしました。

が卒業され卒業総数三四七〇九名と県下でもトップクラスの同窓会へとなつた次第であります。百年に一度来るか来ないかといふ経済危機の中、今年も卒業生は、ほぼ一〇〇%に近い就職、進学へ進んだと聞いております。

さて、昨年の第一回益田翔陽高校同窓会の定例総会引き継ぎ式以来、両校の五八八年卒業の皆

今年は世界的に自然界を始め、人間社会全般で異常な社会情勢の中、野山の植物は春とともに新緑を迎える県立益田翔陽高校同窓会も二年目に入りました。

が六月十三日に決定しております。
「実感、絆」翔陽への熱き想いを――
今、そして未来へ――をスローガンと
して両校五八年卒業生を中心岡崎実
行委員長のもと例年通り自主、開放、
祭り型を継承し総会、懇親会へと盛大
に固い絆のもとに行われる事を期待す
る次第であります。会員の皆様方の多
数のご出席を頂きたいと思い、総会
のご案内とさせて頂きます。

そして悲しい事と言えば満州平定日に
が三月二六日に亡くなられた事でござ
います。マルボルンオリンピック百メー
トル アジア大会百メートル 二百メー
トル 四百メートルリレーで銀メダル
を取つことは言うまでもございません
んが日本陸上界で名をはせた先輩がい
なくなつた事、大変残念でなりません。
関東支部総会で必ず出席され母校を元
氣付けてくださつた事が頭から離れる
ことが出来ません。心からご冥福をお
祈り申し上げます。

「 ころ二名の方が出でるとして関東支部の設立を見学し、いずれ関西支部を立ち上げるのに参考にと思っておられ、本部同窓会といたしましても支部組織が設立される事自体、大変嬉しく思つておるところであります。」
翔陽高校も少しずつではございますが、その名を全国に知られつつあります。今年の全国選抜大会で弓道女子個人の部で藤本さんが準優勝され（躍注）される選手へと成長され、これからは追われる立場へとなつたところです。

同窓会といたしましても昨年十二月に行われた福岡国際マラソンにおいて下森直選手「安川電機」が日本人トップでテープを切つた事がテレビ、新聞紙上で報道されました。両名とも全国に益田翔陽高校を知らしめた嬉しいニュースでございました。

「創立五周年」更なる飛躍を

益田翔陽高校

校長井上和朋

同窓会の皆様
方、いかがお過
ぎでしようか。

ました。
果的に活
環境工学
の魅力あ
思います
今春の
業生一五

今後活用する。眼科進歩

路状況につきましては、卒業のうち、就職者へ四後は整備された実習棟を効率化し、本年度新設された生物の中の「環境土木コース」コースづくりに努めたいと

ざいます。昨年度は新規インフルエンザの影響が世界中に影響を及ぼし、日本でも全国の教育現場は大きく揺れ動きました。本校でも感染防止及び感染対策マニュアルを作成し、その対応に万全を期しましたが、教職員・生徒等の数名に感染者が発生し六クラスが学級閉鎖、寮も一週間の閉鎖となり、その後の対応に大変苦慮しました。昨年、六月一四日(日)「サンパレス益田」において、約二〇〇名の参加をいただき、第一回の『益田翔陽高校同窓会定例総会及び懇親会』が開催され、懇親会では青春時代の熱き思いに花が咲き、大変な盛り上がりでした。私も同窓会に参加させていただきましたが、先輩達の母校に寄せる強い「誇り、期待、愛着心、そしてお互いの深い絆」を感じ取ることができました。産業高校、工業高校卒業生の皆様の母校に寄せる想いの深さは、かねてよりお聞きしていましたが、それに直接触れる機会でもあり、予想以上のものでした。また、翔陽高校に対しても多くの卒業生の皆様の方から暖ましの言葉をいただき、感謝の気持ちで一杯でした。

業生、一五九名のうち、就職者一百三十九名、進学者七一名、未定者二名でした。就職につきましては昨年度より求人件数が激減するなか、本校生徒の合格率は八一%と、県内高校ではトップクラスの実績を残し、県内就職者も昨年度、一九九〇から三〇%（市内就職者：一八名・その他県内七名）と大幅に増加しました。このことは、第一に本校生徒が入学以来確かな目標を持ち、その目標に向け努力したこともありますが、今までの卒業生の皆様方の活躍により、多くの各企業との太いパイプができたことが好結果につながったことと察します。しかし、就職希望者のうち七名が進学に変更するなど、就職戦線は非常に厳しい状況でした。進学につきましても、好結果をいたいでいます。特徴として医療系（二三名）、工学系（一二名）への進学者が多くありました。

本年度、本校としての新たな取り組みとして、県の支援をいただき、「产学・官連携による課題研究事業」が行なわれ、農業、工業、総合学科それぞれの科において、課題研究の一環として市内の企業、自治体と連携して研究事業を行いました。その中でも総合学科では、市内の製菓会社マリードやりバーパー「キヌヤ」や「ゆめタウン」で販売しました。環境土木科では、（株）陽高校オリジナルのお菓子・パンの商品開発及び商品化を行い、市内のスマー

部活動につきましては、三月二一日、大阪なみはやドームで開催された「全国高校弓道選抜大会」で、女子個人の部で総合学科一年、藤本 悠花さんが見事準優勝に輝きました。翔陽高校創立以来、全国での入賞は初の快挙です。本年度に入り部活動加入率は、
（体育系：七十三・四%・文化系：七
七%）、女子（体育系：四十五・四
%・文化系：四十・四%）と、高水準
を維持しており、日々活発な活動が行
われています。しかし、昨年度からの
学級減の影響は大きく、存続が危ぶま
る部活動も出てきました。四月に開催さ
れた部活動では、各学年ごとに競技会
が団体優勝、柔道部男子個人六六
五級で三位、ソフトテニス部が山陰大
会でペアで準優勝、バスケット部女子がペ
ースト八の好成績を収めてくれました。
昨年度、大田市以西の高校では、男女共
に十位以内に入賞することができず、後輩
達の活躍をご覧いただきたいものです。
終わりになりましたが、会員の皆様

よ巡航スピードでの航海となることと思います。私自身も、同様に二年目となり、張りきつて新学期を迎えたところであります。

さて、益田工業高等学校（以下「県工」）、益田産業・農林高等学校（以下「産高」）両校の歴史を受け継いだ本校ですが、時代の流れとともに変化しております。そこで二五年前の昭和六年の両校と今を数字で比較してみたいたいと思います。

〔生徒数〕県工四五二人、産高五六三人、人、両校合わせて一〇〇〇人強の生徒数がいましたが今年度の翔陽は四四一人で、半分以下になりました。少子化の凄まじさを実感します。その中で、女子の割合は二五年前が両校平均して三二%だったのが現在は四一%と増加しています。つまり男子の減少数が大きかつたということです。

〔学科〕県工には機械科（二クラス）、電気科、工業化学科の三学科四クラスがありましたが、工業化学科がなくなったり、機械科が一クラス減じられて電子機械科、電気科の二学科になりました。産高では農業科、園芸科、農業土木科、食品化学科、家政科の五学科五クラスでしたのが農業科、園芸科、農業土木科の三学科が統合されて生物環境工学科に、そして食品化学科、家政科は総合学科になり、二学科となりました。（三年生のみ生物環境工学科に代わった）

〔教職員数〕 総合学科と専攻科併せて、教員数は県工四四人、産高五四人でした。これが学科改編の完成する来年度には当時の産高と同じ五四人となります。ただ、前述のとおり学科が減つたために特に農業関係の教員が二二人から一三人(二三年度)に減ります。管理する農場の面積はほとんど変わっていないのですから負担は相当なものになります。

このように数字的には少なくなつてしましましたが、変わることなく受け継がれていることを紹介しておきます。一つは就職決定率の高さです。昨年の秋、島根県の高校全体の就職内定率が六〇%程度だった頃、本校は約九〇%でした。他校から「何故?」「秘訣は?」と聞かれたくらいです。特に県工の伝統を受け継いだ工業系の学科の内定率の高さはこの不況下、驚異的でもありました。(二つ目は地域との関係を大切にした教育活動です。こちらは産高の十八番とも言えますが、地元のチヂギや八幡を使い、地域のパン屋さんやケーブル屋さんと総合学科が共同開発したパニキやケーブルキは市販品として商品化したこところまでこぎつけました。もちろん、ほかの学科でも多様な取組みが行われていることは新聞やマスコミでご存知のことと思います。

これからも県工、産高双方の先輩方から、「翔陽の生徒は我らの後輩」といつて胸を張つて言つていただけます。よう、教育活動を進めていきますので、よろしく御見守りくださいますようお願い申し上げます。

益田翔陽今昔

益田翔陽高校

教頭山藤美之

方のご健勝ご発展を祈念申し上げる
とともに、今後とも益々のご指導ご鞭撻いたたきますことをお願ひ申し上げ、ご挨拶いたしました。

翔陽は今(近況報告)

(平成14年3月環境土木科卒)

平成二十一年四月九日、入学式が行なわれましたが、昨年度とは異なり、環境土木科と生物生産工学科を統合して生物環境工学科となり、四学科百四十四名を迎え、四百五十九人でスタートしました。一年間の間に様々な行事が行なわれました。そして、平成二十一年三月三日、第二回益田翔陽高校卒業式が挙行され、第二期生百五十七名の卒業生が希望と不安を胸にそれぞれの進路へと旅立ちました。

一、平成二十一年度の主な行事

【四月】

1学期始業式

入学式・対面式・入寮式

1年生遠足(秋芳洞)

生徒会・農ク・家ク合同総会

緑の市

【五月】

PTA総会・役員会

第1回中高連絡会

県総体壮行式

27日(水) 翔陽高校夕方ふれあい市

地域ふれあい事業

(さつまいも苗植え)

29日(金) 県総体(前期)

31日まで

【六月】

PTA地区部会

8日(月) 3年生進路別ガイダンス

18日(木) 農業クラブ意見発表校内大会

20日(土) 1日体験入学1回目

23日(火) PTA地区部会

25日(木) 期末試験

(2年S科・E科・L科)

【七月】

2日(木) 校内球技大会

3日まで

【八月】

4日(土) 体育館耐震補強工事(9月24日まで)

6日(月) 野球・バスケットボール

3年生進路ガイダンス

9日(木) 学校評議会

17日(金) 1学期終業式

30日(水) 翔陽高校夕方ふれあい市

農業クラブ情報処理競技県大会

30日(金) 農業クラブ課題研究発表会

18日(金) 生物生産工学科課題研究発表会

25日(金) 2学期終業式

30日(水) 第2回中高連絡会

4日(金) 農ク・家ク役員選挙

7日(月) 1年生進路説明会

10日(木) 校内ドーレース大会

16日(水) 翔陽高校夕方ふれあい市

17日(木) 総合学科課題研究発表会

18日(金) 生物環境工学科課題研究発表会

26日(木) 期末試験

12月1日まで

18日(水) 市長と語る会

20日(金) 避難訓練

12月1日まで

母校は今

・・・

26日(木) 期末試験 12月1日まで
20日(水) 市長と語る会
20日(金) 避難訓練 12月1日まで

三、体育祭
今年の生徒会テーマは「翔華」。一陣の風に翔陽の華が舞うでした。例種目や昨年度新たに盛り込まれた種目など、それぞれの種目で盛り上がりを見せましたが、やはり全校応援の感動はどの種目に勝ります。応援練習では三年生が主体となり、何度も繰り返し後輩を指導している姿を見ていると、本番での成功的喜びは何倍にも膨らみます。この姿は継承していくべきです。

今年度は、益田翔陽高校の開校五年目の年です。学科の統廃合や教員定数減等の逆境に挫けることなく、「翔風」の如く昨年以上の飛躍を遂げることができます。地域の皆様や同窓生の皆様には今後ともご理解とご協力、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。以上、簡単ではありますが近況報告とさせていただきます。

四、翔陽祭

文化祭の名称が「翔陽祭」となってから二年。工業系学科、農業系学科、総合学科がそれぞれの色で翔陽祭に取り組んでいました。農場では農産物・加工品の販売やPTA協賛店で賑わいました。また、教室内外で

は生徒・各科・各部による展示、屋台、バザー、将棋大会など様々な催し物が行なわれました。二日目には「イチローの恋人」として一躍話題となつた、イチローの専属打撃投手を務めた奥村幸治氏の講演会や工作部電子機械科によるロボット実演、吹奏楽部による演奏、図書委員会によるブックトーク



三分団
二分団
一分団
一分団

- 生活賞
- 分団対抗リレー
- 競技賞
- デコレーション賞
- 応援賞
- 総合

三分団
二分団
一分団
一分団

奏会が開かれ普段見られない生徒の活動を見ることができました。
会場の風に翔陽の華が舞うでした。恒例種目や昨年度新たに盛り込まれた種目など、それぞれの種目で盛り上がりを見せましたが、やはり全校応援の感動はどの種目に勝ります。応援練習では三年生が主体となり、何度も繰り返し後輩を指導している姿を見ていると、本番での成功的喜びは何倍にも膨らみます。この姿は継承していくべきです。

今年度は、益田翔陽高校の開校五年目の年です。学科の統廃合や教員定数減等の逆境に挫けることなく、「翔風」の如く昨年以上の飛躍を遂げることができます。地域の皆様や同窓生の皆様には今後ともご理解とご協力、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。以上、簡単ではありますが近況報告とさせていただきます。

今年度は、益田翔陽高校の開校五年目の年です。学科の統廃合や教員定数減等の逆境に挫けることなく、「翔風」の如く昨年以上の飛躍を遂げることができます。地域の皆様や同窓生の皆様には今後ともご理解とご協力、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。以上、簡単ではありますが近況報告とさせていただきます。

25日(木) PTA地区部会	26日(木) 1日体験入学2回目	27日(水) 2日(木) 3日(木) 4日(木) 5日(金) 6日(土) 7日(水) 8日(木) 9日(金) 10日(土) 11日(日) 12日(月) 13日(火) 14日(水) 15日(木) 16日(金) 17日(土) 18日(日) 19日(月) 20日(火) 21日(水) 22日(木) 23日(金) 24日(土) 25日(日) 26日(月) 27日(火) 28日(水) 29日(木) 30日(金) 31日(土) 32日(日) 33日(月) 34日(火) 35日(水) 36日(木) 37日(金) 38日(土) 39日(日) 40日(月) 41日(火) 42日(水) 43日(木) 44日(金) 45日(土) 46日(日) 47日(月) 48日(火) 49日(水) 50日(木) 51日(金) 52日(土) 53日(日) 54日(月) 55日(火) 56日(水) 57日(木) 58日(金) 59日(土) 60日(日) 61日(月) 62日(火) 63日(水) 64日(木) 65日(金) 66日(土) 67日(日) 68日(月) 69日(火) 70日(水) 71日(木) 72日(金) 73日(土) 74日(日) 75日(月) 76日(火) 77日(水) 78日(木) 79日(金) 80日(土) 81日(日) 82日(月) 83日(火) 84日(水) 85日(木) 86日(金) 87日(土) 88日(日) 89日(月) 90日(火) 91日(水) 92日(木) 93日(金) 94日(土) 95日(日) 96日(月) 97日(火) 98日(水) 99日(木) 100日(金) 101日(土) 102日(日) 103日(月) 104日(火) 105日(水) 106日(木) 107日(金) 108日(土) 109日(日) 110日(月) 111日(火) 112日(水) 113日(木) 114日(金) 115日(土) 116日(日) 117日(月) 118日(火) 119日(水) 120日(木) 121日(金) 122日(土) 123日(日) 124日(月) 125日(火) 126日(水) 127日(木) 128日(金) 129日(土) 130日(日) 131日(月) 132日(火) 133日(水) 134日(木) 135日(金) 136日(土) 137日(日) 138日(月) 139日(火) 140日(水) 141日(木) 142日(金) 143日(土) 144日(日) 145日(月) 146日(火) 147日(水) 148日(木) 149日(金) 150日(土) 151日(日) 152日(月) 153日(火) 154日(水) 155日(木) 156日(金) 157日(土) 158日(日) 159日(月) 160日(火) 161日(水) 162日(木) 163日(金) 164日(土) 165日(日) 166日(月) 167日(火) 168日(水) 169日(木) 170日(金) 171日(土) 172日(日) 173日(月) 174日(火) 175日(水) 176日(木) 177日(金) 178日(土) 179日(日) 180日(月) 181日(火) 182日(水) 183日(木) 184日(金) 185日(土) 186日(日) 187日(月) 188日(火) 189日(水) 190日(木) 191日(金) 192日(土) 193日(日) 194日(月) 195日(火) 196日(水) 197日(木) 198日(金) 199日(土) 200日(日) 201日(月) 202日(火) 203日(水) 204日(木) 205日(金) 206日(土) 207日(日) 208日(月) 209日(火) 210日(水) 211日(木) 212日(金) 213日(土) 214日(日) 215日(月) 216日(火) 217日(水) 218日(木) 219日(金) 220日(土) 221日(日) 222日(月) 223日(火) 224日(水) 225日(木) 226日(金) 227日(土) 228日(日) 229日(月) 230日(火) 231日(水) 232日(木) 233日(金) 234日(土) 235日(日) 236日(月) 237日(火) 238日(水) 239日(木) 240日(金) 241日(土) 242日(日) 243日(月) 244日(火) 245日(水) 246日(木) 247日(金) 248日(土) 249日(日) 250日(月) 251日(火) 252日(水) 253日(木) 254日(金) 255日(土) 256日(日) 257日(月) 258日(火) 259日(水) 260日(木) 261日(金) 262日(土) 263日(日) 264日(月) 265日(火) 266日(水) 267日(木) 268日(金) 269日(土) 270日(日) 271日(月) 272日(火) 273日(水) 274日(木) 275日(金) 276日(土) 277日(日) 278日(月) 279日(火) 280日(水) 281日(木) 282日(金) 283日(土) 284日(日) 285日(月) 286日(火) 287日(水) 288日(木) 289日(金) 290日(土) 291日(日) 292日(月) 293日(火) 294日(水) 295日(木) 296日(金) 297日(土) 298日(日) 299日(月) 300日(火) 301日(水) 302日(木) 303日(金) 304日(土) 305日(日) 306日(月) 307日(火) 308日(水) 309日(木) 310日(金) 311日(土) 312日(日) 313日(月) 314日(火) 315日(水) 316日(木) 317日(金) 318日(土) 319日(日) 320日(月) 321日(火) 322日(水) 323日(木) 324日(金) 325日(土) 326日(日) 327日(月) 328日(火) 329日(水) 330日(木) 331日(金) 332日(土) 333日(日) 334日(月) 335日(火) 336日(水) 337日(木) 338日(金) 339日(土) 340日(日) 341日(月) 342日(火) 343日(水) 344日(木) 345日(金) 346日(土) 347日(日) 348日(月) 349日(火) 350日(水) 351日(木) 352日(金) 353日(土) 354日(日) 355日(月) 356日(火) 357日(水) 358日(木) 359日(金) 360日(土) 361日(日) 362日(月) 363日(火) 364日(水) 365日(木) 366日(金) 367日(土) 368日(日) 369日(月) 370日(火) 371日(水) 372日(木) 373日(金) 374日(土) 375日(日) 376日(月) 377日(火) 378日(水) 379日(木) 380日(金) 381日(土) 382日(日) 383日(月) 384日(火) 385日(水) 386日(木) 387日(金) 388日(土) 389日(日) 390日(月) 391日(火) 392日(水) 393日(木) 394日(金) 395日(土) 396日(日) 397日(月) 398日(火) 399日(水) 300日(木) 301日(金) 302日(土) 303日(日) 304日(月) 305日(火) 306日(水) 307日(木) 308日(金) 309日(土) 310日(日) 311日(月) 312日(火) 313日(水) 314日(木) 315日(金) 316日(土) 317日(日) 318日(月) 319日(火) 320日(水) 321日(木) 322日(金) 323日(土) 324日(日) 325日(月) 326日(火) 327日(水) 328日(木) 329日(金) 330日(土) 331日(日) 332日(月) 333日(火) 334日(水) 335日(木) 336日(金) 337日(土) 338日(日) 339日(月) 340日(火) 341日(水) 342日(木) 343日(金) 344日(土) 345日(日) 346日(月) 347日(火) 348日(水) 349日(木) 350日(金) 351日(土) 352日(日) 353日(月) 354日(火) 355日(水) 356日(木) 357日(金) 358日(土) 359日(日) 360日(月) 361日(火) 362日(水) 363日(木) 364日(金) 365日(土) 366日(日) 367日(月) 368日(火) 369日(水) 370日(木) 371日(金) 372日(土) 373日(日) 374日(月) 375日(火) 376日(水) 377日(木) 378日(金) 379日(土) 380日(日) 381日(月) 382日(火) 383日(水) 384日(木) 385日(金) 386日(土) 387日(日) 388日(月) 389日(火) 390日(水) 391日(木) 392日(金) 393日(土) 394日(日) 395日(月) 396日(火) 397日(水) 398日(木) 399日(金) 400日(土) 401日(日) 402日(月) 403日(火) 404日(水) 405日(木) 406日(金) 407日(土) 408日(日) 409日(月) 410日(火) 411日(水) 412日(木) 413日(金) 414日(土) 415日(日) 416日(月) 417日(火) 418日(水) 419日(木) 420日(金) 421日(土) 422日(日) 423日(月) 424日(火) 425日(水) 426日(木) 427日(金) 428日(土) 429日(日) 430日(月) 431日(火) 432日(水) 433日(木) 434日(金) 435日(土) 436日(日) 437日(月) 438日(火) 439日(水) 440日(木) 441日(金) 442日(土) 443日(日) 444日(月) 445日(火) 446日(水) 447日(木) 448日(金) 449日(土) 450日(日) 451日(月) 452日(火) 453日(水) 454日(木) 455日(金) 456日(土) 457日(日) 458日(月) 459日(火) 460日(水) 461日(木) 462日(金) 463日(土) 464日(日) 465日(月) 466日(火) 467日(水) 468日(木) 469日(金) 470日(土) 471日(日) 472日(月) 473日(火) 474日(水) 475日(木) 476日(金) 477日(土) 478日(日) 479日(月) 480日(火) 481日(水) 482日(木) 483日(金) 484日(土) 485日(日) 486日(月) 487日(火) 488日(水) 489日(木) 490日(金) 491日(土) 492日(日) 493日(月) 494日(火) 495日(水) 496日(木) 497日(金) 498日(土) 499日(日) 500日(月) 501日(火) 502日(水) 503日(木) 504日(金) 505日(土) 506日(日) 507日(月) 508日(火) 509日(水) 510日(木) 511日(金) 512日(土) 513日(日) 514日(月) 515日(火) 516日(水) 517日(木) 518日(金) 519日(土) 520日(日) 521日(月) 522日(火) 523日(水) 524日(木) 525日(金) 526日(土) 527日(日) 528日(月) 529日(火) 530日(水) 531日(木) 532日(金) 533日(土) 534日(日) 535日(月) 536日(火) 537日(水) 538日(木) 539日(金) 540日(土) 541日(日) 542日(月) 543日(火) 544日(水) 545日(木) 546日(金) 547日(土) 548日(日) 549日(月) 550日(火) 551日(水) 552日(木) 553日(金) 554日(土) 555日(日) 556日(月) 557日(火) 558日(水) 559日(木) 560日(金) 561日(土) 562日(日) 563日(月) 564日(火) 565日(水) 566日(木) 567日(金) 568日(土) 569日(日) 570日(月) 571日(火) 572日(水) 573日(木) 574日(金) 575日(土) 576日(日) 577日(月) 578日(火) 579日(水) 580日(木) 581日(金) 582日(土) 583日(日) 584日(月) 585日(火) 586日(水) 587日(木) 588日(金) 589日(土) 590日(日) 591日(月) 592日(火) 593日(水) 594日(木) 595日(金) 596日(土) 597日(日) 598日(月) 599日(火) 600日(水) 601日(木) 602日(金) 603日(土) 604日(日) 605日(月) 606日(火) 607日(水) 608日(木) 609日(金) 610日(土) 611日(日) 612日(月) 613日(火) 614日(水) 615日(木) 616日(金) 617日(土) 618日(日) 619日(月) 620日(火) 621日(水) 622日(木) 623日(金) 624日(土) 625日(日) 626日(月) 627日(火) 628日(水) 629日(木) 630日(金) 631日(土) 632日(日) 633日(月) 634日(火) 635日(水) 636日(木) 637日(金) 638日(土) 639日(日) 640日(月) 641日(火) 642日(水) 643日(木) 644日(金) 645日(土) 646日(日) 647日(月) 648日(火) 649日(水) 650日(木) 651日(金) 652日(土) 653日(日) 654日(月) 655日(火) 656日(水) 657日(木) 658日(金) 659日(土) 660日(日) 661日(月) 662日(火) 663日(水) 664日(木) 665日(金) 666日(土) 667日(日) 668日(月) 669日(火) 670日(水) 671日(木) 672日(金) 673日(土) 674日(日) 675日(月) 676日(火) 677日(水) 678日(木) 679日(金) 680日(土) 681日(日) 682日(月) 683日(火) 684日(水) 685日(木) 686日(金) 687日(土) 688日(日) 689日(月) 690日(火) 691日(水) 692日(木) 693日(金) 694日(土) 695日(日) 696日(月) 697日(火) 698日(水) 699日(木) 700日(金) 701日(土) 702日(日) 703日(月) 704日(火) 705日(水) 706日(木) 707日(金) 708日(土) 709日(日) 710日(月) 711日(火) 712日(水) 713日(木) 714日(金) 715日(土) 716日(日) 717日(月) 718日(火) 719日(水) 720日(木) 721日(金) 722日(土) 723日(日) 724日(月) 725日(火) 726日(水) 727日(木) 728日(金) 729日(土) 730日(日) 731日(月) 732日(火) 733日(水) 734日(木) 735日(金) 736日(土) 737日(日) 738日(月) 739日(火) 740日(水) 741日(木) 742日(金) 743日(土) 744日(日) 745日(月) 746日(火) 747日(水) 748日(木) 749日(金) 750日(土) 751日(日) 752日(月) 753日(火) 754日(水) 755日(木) 756日(金) 757日(土) 758日(日) 759日(月) 760日(火) 761日(水) 762日(木) 763日(金) 764日(土) 765日(日) 766日(月) 767日(火) 768日(水) 769日(木) 770日(金) 771日(土) 772日(日) 773日(月) 774日(火) 775日(水) 776日(木) 777日(金) 778日(土) 779日(日) 780日(月) 781日(火) 782日(水) 783日(木) 784日(金) 785日(土) 786日(日) 787日(月) 788日(火) 789日(水) 790日(木) 791日(金) 792日(土) 793日(日) 794日(月) 795日(火) 796日(水) 797日(木) 798日(金) 799日(土) 800日(日) 801日(月) 802日(火) 803日(水) 804日(木) 805日(金) 806日(土) 807日(日) 808日(月) 809日(火) 810日(水) 811日(木) 812日(金) 813日(土) 814日(日) 815日(月) 816日(火) 817日(水) 818日(木) 819日(金) 820日(土) 821日(日) 822日(月) 823日(火) 824日(水) 825日(木) 826日(金) 827日(土) 828日(日) 829日(月) 830日(火) 831日(水) 832日(木) 833日(金) 834日(土) 835日(日) 836日(月) 837日(火) 838日(水) 839日(木) 840日(

平成22年度 第2回 益田翔陽高校同窓会 定例総会 プログラム

◎受付	サンパレス益田ロビー	9:00～
◎定例総会	2階	10:00～
1. 開会宣言		
2. 黙祷		
3. 総会実行委員長挨拶		
4. 同窓会長挨拶		
5. 祝辞・招待者紹介、祝電披露		
6. 議長選出・議事手続		
7. 議事		
第1号議案	会務報告について	
第2号議案	平成22年度事業計画・収支予算(案)	
	承認について	
第3号議案	その他	
8. 閉会宣言		
-----会場移動・休憩-----		
◎祝賀懇親会		12:30～
1. 開宴のことば		
2. 実行委員長挨拶		
3. 乾杯		
4. 喜寿表敬者記念品贈呈式		
5. アトラクション		
6. 閉宴のことば		
◎引継ぎ式		15:30～
1. 開式のことば		
2. 校歌齊唱		
3. 同窓会旗・ハッピ引継ぎ		
4. 次期当番期生（昭和59年卒）代表挨拶		
5. 万歳三唱		
6. 閉式のことば		

午前の部	九時～	日程
一〇時～一一時	総会受付	会場
第二回『定例総会』	サンパレス益田	

二、この定例総会は、昭和五十八年卒業の当番期生を主軸に構成する「平成二十一年度総会実行委員会」が主催する。

三、総会は、益産同窓会で開催されていた「自主・開放・祭り型」形式を継承する。

四、総会開催資金は、総会参加会費収入より調達する。

五、本年度の総会引継式の席上で、次年度総会に関する一切の権限を、次期当番期生に引き継ぐ。

◆実行計画大綱◆

一、総会日程及び会場

益田翔陽同窓会定例総会

午後の部	日程	会場
一二時～ 一二時三〇分～ 一五時三〇分～ 一五時四十五分	受付	
祝賀懇親会		
サンパレス益田		

実行委員長

(昭和58年農業土木科卒業)

岡崎友臣

我々、昭和五十八年卒の十月に準備委員会を立てて工業高校の同級生が卒業することは滅多にあること。しかししながら、かつてともに遊んだ同級生が一同との目標に向かって非常に意義深いことです。

さて、我々も卒業してきました。ここ数年の我境や情勢を振り返つて見れば前再開発、母校周辺においては、万葉公園石見空港、国道九号益田道路等、自然との調和を保ちながら町づくりが進んでまいりました。しながら、近年都会では景気回復が叫ばれていることはいうものの、地方においては、その目途がなかなか立たない状態が続いているます。長期に及ぶ不況から、地元では雇用の安定を保つことは困難

(昭和58年農業土木科卒業) 実行委員長岡崎友臣

本年の実行委員を代表して一言ご挨拶を申し上げます。

第二回益田翔陽高校同窓会を開催するにあたりまして、波田地三男会長をはじめ、同窓会役員の皆様には色々とご指導いただき、また当番期生である昭和五十八年卒業生の皆様には、この日の準備のためにご尽力いただき深く感謝申し上げます。

本年の総会スローガンは「実感・絆、翔陽への熱き想いを!」今、そして未来へ」としました。農林高校と工業高校の同級生が同窓会という絆で一つになり、新しい時代へ羽ばたく翔陽高校としての伝統を築いていくほしいという強い思い、強い願いを込めましたのです。

出が進んでいます。このことにより少子・高齢化も進み、人口減少にも歯止めがかからず、都会とは益々格差が広がっています。このような状況は、地元益田に住む者として非常に心苦しいものがあります。

この様な社会情勢の中、早くも今年の三月に翔陽高校の第二期生の皆さんのが卒業をされ、翔陽高校同窓会へと移行されたわけですが、この同窓会も今までに過渡期であり、昨年の秋から当番期生として動いて来て、毎年開催されるこの同窓会を今後どのようにして継承していくのか不安を感じています。まず、この翔陽同窓会がこれまで卒業生の皆さんに広く周知がなされているのか、工業高校卒業生がどこまで理解をしていたただけるのか。今後、当番期生への引継ぎが困難になつていくのは、と危惧の念を抱いています。これ

◆平成22年度(第2回)益田翔陽高校同窓会◆
企画調整会議役員名簿

役職名	氏名	科
委員長	岡崎友臣	農業土木科
副委員長	石川裕一	農業科
"	野村光男	農業土木科
"	三宅剛弘	園芸科
"	今池美世子	食品化学科
"	糸賀千恵子	家政科
"	秀浦松子	"
"	高島尊子	普通科
"	大賀朋之	電気科
事務局長	岩崎裕司	農業土木科
副事務局長	岡崎健治	"
"	松田美穂子	家政科
会計長	堀伸重	"